NPO 視覚障害者芸術活動推進委員会が 2006 年より放つ第 13 弾 講演会 2019

指さきで読む絵本

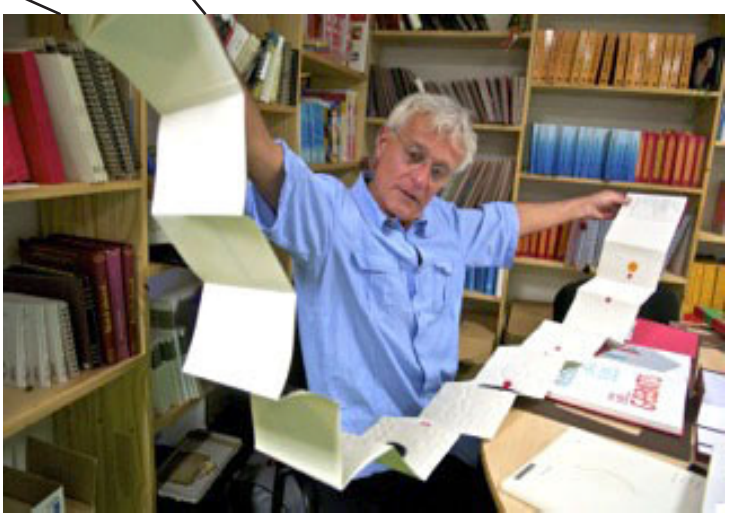
“Les Doigts Qui Rêvent 夢見る指さき”
創設者 フィリップ・クロデ講演

フランスで目の見えない
子どもたちのために1993年に
触覚の本を創り始めた
クロデさん .
目の見える子どもたちと
同じように誰もが楽しめる
質の良い図書を制作したいと
設立した「夢見る指さき」
について語る . . .

日時　8 月 3 日 (土）18:30-20:30
場所　四谷ひろば 3 階ライブラリー
定員　５０名（先着順）
参加費　2,０００円
申込先　tom@gallerytom.co.jp
主催　NPO 視覚障害者芸術活動推進委員会
NPO 市民の芸術活動推進委員会
ギャラリー TOM

〒160-0004　東京都新宿区四谷 4 -20 四谷ひろば

アクセス
●東京メトロ丸の内線
四谷三丁目駅 出口2より　徒歩約5分
●都営新宿線　曙橋駅出口A1より　徒歩約7分



フィリップ・クロデ　Philippe CLAUDET
石彫、美術史、考古学を学び、非行ティーンエイジャーや精神科疾患の子どもの指導後、盲学校で教師として触覚の本を創り始める。ヨーロッパで多数のワークショップや会議を開き、1999 年に「Les Doigts Qui Rêvent (LDQR) 夢見る指さき」を創設。視覚障害者のためのコンピュータゲームや触覚絵画など多数の国と大学や他機関と共同研究。LDQR のために多くの文献を仏訳。多数の受賞ならびに執筆。